

実施概要

■目的 国内外での審判活動の報告、技術情報の共有、テクニカルオフィシャルの技術向上を目的としたプログラムを準備し、テクニカルオフィシャルとしてトライアスロン・パラトライアスロンの知識を深め、安全で公平な競技運営に活かすための学びの場とする。

■日時 2024年1月14日（日）13:00～17:00

■会場 日本財団ビル 2階大会議室（〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル）

およびオンライン参加

■主催・企画運営 主催：公益社団法人日本トライアスロン連合

企画運営：技術委員会、審判委員会、セミナー・フォーラム委員会

助成：JOC 国際審判員等養成プログラム

■参加対象 トライアスロン公認審判資格保有者およびそれに準ずる者（参加費：無料）

■参加人数 152名 *会場 27名/オンライン 125名



	タイトル	発表者	資料
1	パラトライアスロン国内クラス分けに関する実施計画と国内各大会への展開について	富川理充 日本トライアスロン連合理事	01
2	エリート大会スタート方法の変更等について	伊藤一博 日本トライアスロン連合理事 技術委員会委員長	02
3	WBGT 測定値および発雷の事前予測について	花井 哲 審判委員会副委員長	03
4	TO 現場業務のケーススタディー	北岡 聡 術委員会委員	04
5	2024 Paris Olympic で学んだことと国内展開について	小田智子 審判委員会委員	05
6	2024 Paris Paralympic で学んだことと国内展開について	小金澤光司 技術委員会副委員長	06